

## 特別の教育課程編成について（英語活動の実施）

### 1 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

小学校第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（1年生は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案） ※令和2年度版

区分	各教科										特別の道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English



## 2 本校の取組

六ツ美中部小学校では、毎日の昼なび（昼の学びタイム）13時40分から13時50分を「英語活動」の時間としています。始めに「Hello song」が流れると、児童はジェスチャーを交えて元気に歌い出し、英語を聞く耳と発話する声の準備を整えます。そして、スキット場面から会話の状況をイメージし、歌やチャンツ、楽しいリズムに乗って発音練習しています。学級担任は、児童の豊かな表現力や意欲を引き出せるよう範となりながら、明るい表情とクリアな声で児童と共に英語を発話します。

## 3 成果

令和2年度の英語活動について児童にアンケートを行ったところ、「DVDを視聴する英語活動は楽しいですか」という質問に対し、「とても楽しい」「楽しい」と回答した児童は、全体の93%で昨年より7ポイント増えました。このことから、親しみやすい歌やチャンツを取り入れながら児童の自然な発話を促すDVDの内容構成により、児童の興味関心や楽しさを効果的に引き出していることが伺えます。また、「DVDの話の内容はわかりますか」という質問に対して、「とてもわかる」「わかる」と回答した児童が91%、「DVDを見ると英語が話しやすいですか」という質問に対しては、「とても話しやすい」「話しやすい」と回答した児童が89%でした。視聴覚教材の活用により、児童の印象に残る現実的な場면을提示することができ、繰り返し利用できることで単語や表現の定着を図ることに役立っています。

## 4 保護者・地域の声

学校評議員の方々に、英語活動の授業を参観していただく機会を設けました。英語の歌に合わせて楽しそうに踊る姿や、DVDのスキット場면을流暢に再現する活動に、英語への慣れや親しみが浸透していることを評価していただきました。英語特有の軽快なリズムやイントネーションを真似て自然に口ずさむ児童の様子に感心され、英語によるコミュニケーション能力の素地を養い、将来グローバルな社会を生き抜いていく力を育てていけるよう、保護者や地域と目標を共有して取り組んでいます。

## 5 まとめ

DVD視聴を通して英語の音声に慣れ親しみながら、簡単な自己紹介や好きなものを尋ね合う表現力が身に付いてきました。また、身近な施設や場所、身の回りの生活用品などを英語で表現することを楽しむ様子が伺えました。印象に残った表現や学んだ内容について、休み時間などに友達同士で伝え合う姿も見られ、日常に生きて働く英語に近付けるようDVD視聴を活用した指導法の工夫を重ねていきたいと考えます。